

298名の子どもたちがそろって

4月11日(火)、令和5年度入学式を挙行し、49名の新1年生が入学しました。

本校では、式中に『1年生の紹介』があり、担任から呼名されると返事をして起立し、後ろを向いてお辞儀をする所作をします。入学という新しい状況の中で緊張していると思いますが、どの子どもできていました。動きが速い子やゆっくりな子、返事の声が大きい子やあまり声を出せなかった子、深くお辞儀をする子やちょっと頭を下げるだけの子などその姿は様々で、子どもたちの個性が表れていてほほえましく思いました。動きを揃えたり、その時々でどのような動きがいいのかを考えたりすることは、これからの教育活動で行っていくことになります。まずは、自分のすべきことを式の中でできたことが素晴らしいと言えます。

入学式の様子はこちら ⇒ [入学式 | 長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](https://nagasaki-city.ed.jp)

1年生が入学したことで、学校は本格的に動き出しました。翌日から早速、1年生の登校をサポートしたり、教室に入った後の動きを教えたりする6年生を中心とする上級生の姿がありました。3月まで1年生だった新2年生の言動にも落ち着きや頼りがいが感じられるようになりました。もちろん進級した全ての学年の子どもたちが、ステップアップを自覚し、より高みを目指そうとする気持ちをもっていることが感じられる今日この頃です。

10日あまりが過ぎて

始業式から数えて、登校した日が10日ほどです。新しい級友、担任との関係が深まっているところです。

学級だよりに、「ノートの使い方をそろえるために、〇〇科のノートは一括購入します。」と書いてあるのをよく見ました。年度始めには、この1年間の学習に関する約束事の指導も重点的に行います。

問題文や学習のめあて、自分の考え方、まとめはノートのどこに書くか、何色の線で囲むか等を明確にして、授業の流れにそって自然と子どもたちの学習が進むようになります。GIGA スクール構想によってChromebookが入ってからは、どのタイミングでどんなアプリを使うかも指導するようになりました。

また、「南陽っ子のくらしのきまり」には、下のようになっています。

3. 学習道具のきまり。

○学習用具や教科書・ノートを引き出しの罫に整頓して入れます。



置いておくものと毎日持ち帰るものとで区別します。

(道具類と持ち帰るものとで区別)

□鉛筆4～6本 □茶鉛筆 □青鉛筆 □消しゴム

□定規(透明なものが望ましい)

※シャープペンシルやラインマーカーは使用しません。

※三角定規・コンパス・分度器は必要な時期に学校で一括購入し

○下校前にトイレをすませます。ます。

○入きりではなく、友達と一緒に帰ります。

必要なものは何か、それをどこに置いておくか(使った後にどこに戻すか)は、たいへん重要です。物が無い、見つからないのは、学習を進める上で、大きな障害となります。物の管理が未熟な小学生です。子どもたちが困ってしまう状況をつくらなくてすむように、学校ではかなり細かく「物の場所」を決めています。

学級懇談会の折などにお子さんの物の保管状

況を見られて、言葉を掛けてあげるのは良いことだと思います。

1年生の給食が始まって

18日から1年生の給食も始まりました。幼稚園や保育園での給食とは配膳や喫食で違っていることがたくさんあるので、これも1から指導します。当番の子どもは身支度や各役割の仕事内容、当番でない子は配膳の流れ、量を増やし方や減らし方、食べ終わった後の食器や牛乳パック等の片づけ方と、一つ一つ説明します。

子どもたちは、小学校の給食の進め方を覚えようとよく話を聞いていました。メニューも、チキンカレーやチャンポンなど人気が高いものが出されて、小学校の給食に好感をもったようでした。

